



## 基本理念 基本方針 患者さまの権利と責任

### 基本理念

“生命の尊重と安全の確保”

### 基本方針

1. 患者さまを中心とした医療を目指します。
2. 診療に対して説明と同意を得ることに努めます。
3. 親切で優しい、安らぎのある病院づくりを進めます。
4. 地域に密着した医療を目指します。
5. より良い医療が行われるよう、自己研鑽に努めます。

### 患者様の権利と責任

1. 診療内容について、正確でわかりやすい説明を受ける権利があります。
2. 納得できる説明を受けたのち、自分の意志で検査・治療に同意し、あるいは拒否することもできます。
3. 診断・治療について、他の医師の意見を求めることができます。(セカンドオピニオン)
4. 個人情報保護されます。
5. より良い医療を受けられるよう、積極的に医療に参加する責任があります。

CONTENTS	
基本理念・基本方針・患者さまの権利と責任	1
シリーズ：健康管理センター Vol.4	2
ノロウイルス感染症を予防しよう	3
鶏肋医話(44)：その後の林家三平物語	4
健康講座のお知らせ	4

## 健診は誰のため?

40歳～74歳の方は、特定健診の対象者です。特定健診は、生活習慣病を発症する前のメタボリックシンドロームに着目した健診です。日本人の死因の約6割を占める生活習慣病はメタボリックシンドロームと深く関わっており、そのリスクを早期に見つけ改善すれば生活習慣病の発症を防ぐことができます。

特定健診は40～74歳の人を対象であるのは、他の世代よりも明らかにメタボのリスクがある人が多い事がわかっており、特定健診はその兆候にいち早く気づくチャンスです。



40～74歳の人すべてが対象です。受診券・案内が届いたら、忘れずに申し込み受診しましょう。

メタボの状態をより早く発見するため、従来の健診項目に加えて腹囲測定などの項目や数値が設定されています。

すべての検査の結果と、対象者には**特定保健指導**の判定が届きます。要治療の人には医療機関への受診が勧められます。

メタボのリスク：大 ⇨ 積極的支援      中 ⇨ 動機付け支援  
(前号を参照下さい)

### 特定健診のメリット

#### ● メタボを早期発見

このままではメタボや生活習慣病を発症するリスクのある人を見つけます。

#### ● 特定保健指導でメタボを改善

メタボの危険がある人には特定保健指導が、専門家のアドバイスのもと、生活習慣を改善できます。

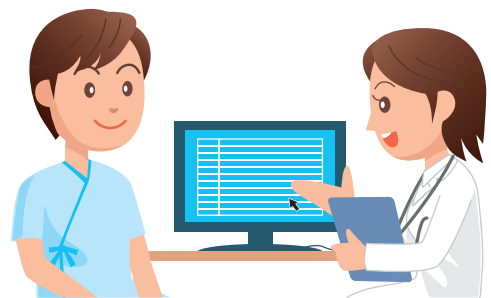
#### ● すべての人に情報提供

健康な人にも、治療が必要な人にも健康づくりに役立つ情報が提供されます。

#### ● 健康状態を継続して把握

健診結果は医療保険者によって保管されるため、継続した健康管理が可能に。

最近、新しく警鐘されている「慢性腎臓病(CKD)」という病気の発見にも健診は役立っています。「慢性腎臓病(CKD)」は簡単に言うと腎機能を示す糸球体濾過量(GFR)と呼ばれる数値で見ます。健診で測る「血清クレアチニン」という値と性別・年齢から計算できます。数値が大きいほど正常に近く、小さいほど腎不全に近いことを示します。医療保険者にGFRの数値の提出を求められています。



## がん検診も受けましょう。

### 早期発見・早期治療を目指そう

現在、日本人の2人に1人ががんになるといわれています。しかし、検診などによる早期発見・早期治療が浸透してきたことや、医学の進歩により「がん」も約半数の人が治せるようになりました。

#### 早期発見には定期的ながん検診は欠かせません。

これまでがん検診を受けたことがない人はもちろん、受けたことがある人も定期的に受けましょう。

諫早総合病院健康管理センターで行なっています生活習慣病・日帰りドック・泊ドックには、もちろん特定健診、がん検診の内容は含んでいます。

安心して受診くださるようお勧めいたします。

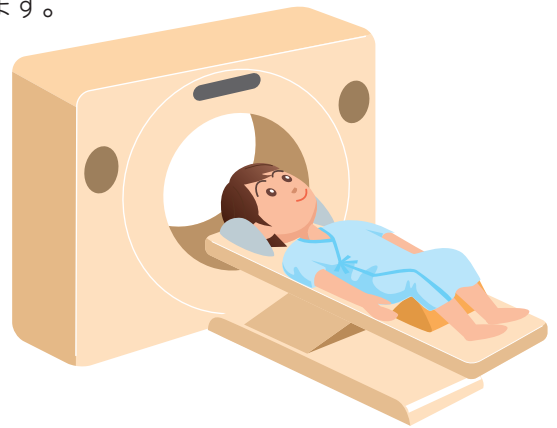
特定健診は、各医療保険者によって負担金等の違いはありますが、諫早市国民保険の方は無料で受診できます。

また、諫早市の方はがん検診も併用できます。(諫早市国保以外の方もご利用できます。)

疾病予防は自分自身のためです。発症するといろんな制限が加わります。

医療費負担も年々大きくなってきています。負担が減るということは今後、有り得ないと考えられません。

「健康が一番」と考えるなら、年に1回、定期健診を当院健康管理センターで受診することをお勧めいたします。



## ノロウイルス感染症を予防しよう

毎年11月頃から翌年4月にかけて、ノロウイルスの感染を原因とするウイルス性の嘔吐・下痢症が流行します。特に子供達や高齢者が集団生活を送っている施設では、内部でヒトからヒトに感染し、爆発的に流行することがあります。

ノロウイルス感染症は、牡蠣などの2枚貝の生食による食中毒が有名ですが、集団感染の大半は、誰かがまずノロウイルスに感染し、施設内でヒトからヒトへ感染して広がっていくというものでした。このヒトからヒトへの感染力はきわめて強力です。ノロウイルスの感染を最小限に食い止めるために、予防方法、家庭における注意点をご紹介します。

### 予防方法～調理と盛り付け(配膳)に関して～

- ◆ 調理前と後で流水・石けん(液体石けんが推奨されます)による手洗いをしっかり行いましょう。
- ◆ 貝類を加熱調理する際には十分に加熱して調理し、貝類を調理したまな板や包丁はよく洗い、すぐに熱湯消毒しましょう。
- ◆ 食事を盛り付け(配膳)する際にも手洗いをしましょう。
- ◆ 自分が下痢や吐き気がある場合は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

### 家庭における注意点

- ◆ 最も重要な予防法は手洗いです。帰宅時、食事前には、家族の方々全員が流水・石けんによる手洗いを行うようにしてください。
- ◆ 貝類の生食は時にノロウイルスの感染の原因となることを知っておいてください。高齢者や乳幼児は避けるほうが無難です。
- ◆ タオルなど共用で使用するものを避けることも必要です。
- ◆ 便や嘔吐物の処理をする時は素手で触らず、必ずビニール手袋(使い捨て)を使用しましょう。また、ふき取った雑巾やタオルはビニール袋に入れて密封し、捨てることをお勧めします。
- ◆ 衣服や物品、嘔吐物を洗い流した場所の消毒は市販の塩素系消毒剤(漂白剤)を希釈したものを使用してください。  
※ノロウイルスは塩素系の消毒剤(商品名:ピューラックス、ミルトンなど)や家庭用漂白剤(商品名:ハイター、ブリーチなど)でなければ効果的な消毒はできません。

「感染症情報センター」「これであなたも医の達人」ホームページより

## その後の林家三平物語

毎度、多数のお運びで、あつく御礼申し上げます。

本日は、いま大人気のスカイツリーが足下にみえる、高い所から演じさせていただきまして。えー、すごい何のって、高さが尋常じゃない。これが本当の「高座」だ、なんて。……ええ。こういうとこに、すぐ流行のものをいれる。この頭の回転のよさ、自分でも感心することがありますが…。で、あたしの三十三回忌の法要が9月20日に都内のホテルで盛大に行われまして、ええ。考えてみますと、こちらに参りまして、早32年。働き盛りの54歳。肝臓がんだったんですよ、ねえ。本当に身体だけは大事にして下さい。

祇園精舎の鐘の声／諸行無常の響きあり／沙羅双樹の花の色／盛者必衰の理をあらわす／おごれる人も久しからず／ただ春の世の夢のごとし／たけき者も遂には滅びぬ／偏に風の前の塵に同じ

おなじみ『平家物語』の冒頭。人間というもの、あまり、おごりが長じてはいけない、そういうことですが、えー、この難解な文章がすらすら言える、三平もまんざら馬鹿じゃございませんで…。

で、あたしもこの前、おごることがありまして。今いろいろ問題になつてきます外国の方々になんですがね、ええ。雲の上では、それほど nationalism も territory problem もないんですよ。ただ、たかが食事のことと思つてると、粗暴で、我がままで、乱暴なふるまいまで見せる、ねえ。おごるのはあたしなんです。けど、外国の方は食事のことでも譲りません、ええ。もう大変なんすから。えー、何でしたっけ。そう、食事、食事ですよ。結局、中華料理になった。あたしは和食のほうがよかったですね。地元、根岸の笹の雪の湯豆腐なんかで日本酒をきゅっと、ねえ。で、結局は中華料理。あたしはおれた。泣いて和食を切った、えー。あー、……。

ここ、笑っていただくところなんです…。このネタのどこが面白いかというと、『三国志』に「泣いて馬謖を斬る」という故事がございまして…。日本人に大人気の諸葛亮孔明。街亭の戦いで、指示に背いて敗戦を招いた武将・馬謖に責任をとらせませぬ。孔明は涙を流しながら有能な愛弟子の処刑を決心したそうございまして。で、「和食」と「馬謖」……。わかりました？ええ、何か面白いことを言ったらすぐ笑ってください。

本日は、『源平盛衰記』をやろうかと思いましたが、気が変

わりまして、石原裕次郎さんの話をするに。裕さんも、あたしと同じ肝臓がんが原因でこちらに来られてまして。ね、本当に身体だけは大事にして下さいな。

で、みなさん、ご存じなかったと思いますが、あたしはテイチクレコード専属の歌手だったことがあります。1957年の大昔、テイチクの三羽がらすとして売り出されたんですよ。裕さん、三波春夫さん、それにあたし、ええ。このご縁で、裕さんとは、六本木、銀座を飲み歩く、遊び友だちになったわけで…。

♪ 好きです 好きです/好きです 好きです ヨシコさん/こっち向いて いいじゃないのさ/なぜ逃げるのさ こっち向いて……♪

えー、どうもスイマセン。あたしのヒット曲。レコード大賞の候補にもなったこともあったんですが、全国で7枚しか売れなかつた…。

先日、こちらのスナックで、久しぶりに裕さんと飲みましたが、もうひとり連れがありまして。黒いソフト帽に黒いマントというnegativeな恰好。誰かって？この前会ったときの連れは、石川啄木さんでして、確か小樽とピストルの話で盛り上がりましたが…。今度は、詩人の中原中也さん。日本のアルチュール・ランボーと言われとりますが…。こちらではいろんな方と会える。すごい何のって、ええ。で、裕さんが歌ったのが『骨』という不思議な歌。ご存じないでしょ？『太陽への脱出』(昭38)という映画の挿入歌で、なんと、これ、中也さんがつくった詩。

♪ ホラホラ、これが僕の骨だ/生きていた時の苦勞にみちた/あのけがらわしい肉を破って/しらじらと雨に洗われ/ヌクツと出た骨のさき♪

えー、どうもスイマセン。今日は、テイチクで同期の、あたしの美声でお送りしました。いやー、もう大変なんすから。というのが、中也さんがそのあとに歌ったのが……海援隊の『思えば遠くへ来たもんだ』。遠くなんてもんじゃありませんがね、ここは。実は、この歌、中也さんの「頑（がん）ぜない歌」という詩の盗作と言われとりまして…。中也さん、荒れる、荒れる。ええ。結構酒癖がひどいことで有名な中也さん。先日も太宰治さんと大喧嘩してましたが。「アルチュール・ランボー」どころか、まさに「アル中で乱暴」。……ここ、笑っていただくところです。おちの説明は省略させていただきます。ついでに、太宰治さんの得意な歌お教えしましょうか。なんと『六本木■■■(二字削除(笑))』。しゃれになつてりませんが、ええ。時間も迫ってまいりましたので、これで。

内科：早田 央

次回の  
お知らせ

## 第54回 健康講座

テーマ 「腎臓を長もちさせるための生活改善」

講師 古巣 朗 (内科医師)

日時 平成24年12月14日(金)  
午後3時～

場所 健康保険諫早総合病院  
6階大会議室

入場無料

※予約の必要もありません。  
※駐車券は無料処理しますので、必ず会場までご持参ください。

☎ 0957-22-1380(371) 庶務課